

令和5年度第1回埼玉県地域保健医療計画推進協議会議事概要

1 日 時 令和5年6月7日（水） 15時00分～17時00分

2 場 所 埼玉県庁第三庁舎4階 講堂（Web会議と併用）

3 出席者

【委員】

上木雄二委員、奥山秀委員、勝村直久委員、久保彰子委員、佐々木賢治委員、柴田潤一郎委員、高橋茂雄委員、中村勝文委員、南本浩之委員、畑中典子委員、林文明委員、原澤茂委員、樋口京子委員、廣澤信作委員、別所正美委員、宮崎香理委員、村田朝子委員

【事務局】

表保健医療部長、本多保健医療部参事、横田健康政策局長、縄田医療政策局長、藤岡地域包括ケア局長、野澤食品衛生安全局長、関係各課長及び担当者

4 議 事

- (1) 会長、副会長の選任について
- (2) 埼玉県地域保健医療計画（第7次）の進捗状況について
- (3) 埼玉県地域保健医療計画（第8次）の策定について
- (4) 部会の設置及び要綱の改正（案）について

5 議事内容

- (1) 会長、副会長の選任について

委員から、廣澤委員を会長に、別所委員を副会長に推薦する発議があり、総員をもって承認された。

- (2) 埼玉県地域保健医療計画（第7次）の進捗状況について

資料1-1・資料1-2に基づき事務局から説明を行い、了承された。

【主な質疑】

委員から、人口10万人当たりの医師数及び看護師数の最新値について質問があり、事務局から、令和2年度の人口10万人当たり医師数は177.8人であること、令和4年度の数値は令和5年12月末に公表される予定であること及び統計が隔年調査であるため令和3年度の数値がない旨を説明した。

また、委員から、特定保健指導実施率に関する指標の評価の仕方について質問があり、事務局から、県民に評価基準を分かりやすく示すため、目安を定めて客観的かつ統一的な評価を行うこととした経緯及び現行第7次計画においては、評価基準は連続性を持たせたい旨を説明した。加えて、評価基準については、委員の指摘を踏まえ、次期第8次計画策定に向けて検討していく旨を説明した。

(3) 埼玉県地域保健医療計画（第8次）の策定について

資料2、資料3に基づき事務局から説明を行い、了承された。

【主な質疑】

委員から、個別計画の統合によりボリュームが大きくなるが、指標のバランスをどのようにとっていくかについて質問があり、事務局から、各個別計画の担当課と計画の進捗や指標の持つ意味合いをよく検討した上で、指標の設定について検討していく旨を説明した。

また、委員から、指標について現在の状況を現すアウトプットに係るものと、計画の目標であるアウトカムに係るものがあるため、評価方法を区別するなど分かりやすくしてはどうかと提言があり、事務局から、数値の性質を鑑みて検討していく旨説明を行った。

(4) 部会の設置及び要綱の改正（案）について

資料4に基づき事務局から説明を行い、了承された。

【出席委員の所属団体・役職等】

	上木 雄二	委員	社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 副会長
	奥山 秀	委員	埼玉県国民健康保険団体連合会 常務理事
	勝村 直久	委員	公益財団法人埼玉県健康づくり事業団 専務理事
	久保 彰子	委員	女子栄養大学 准教授
	佐々木 賢治	委員	一般社団法人埼玉県介護支援専門員協会 理事
	柴田 潤一郎	委員	全国健康保険協会埼玉支部 支部長
	高橋 茂雄	委員	一般社団法人埼玉県医師会母子保健委員会 委員長
	中村 勝文	委員	一般社団法人埼玉県歯科医師会 副会長
	南本 浩之	委員	公益社団法人埼玉県理学療法士会 会長
	畑中 典子	委員	一般社団法人埼玉県薬剤師会 副会長
	林 文明	委員	一般社団法人埼玉県精神科病院協会 会長
	原澤 茂	委員	埼玉県病院団体協議会代表者会議 役員
	樋口 京子	委員	埼玉県食生活改善推進員団体連絡協議会 副会長
◎	廣澤 信作	委員	一般社団法人埼玉県医師会 副会長
○	別所 正美	委員	学校法人埼玉医科大学 学長
	宮崎 香理	委員	公益社団法人埼玉県介護老人保健施設協会 理事
	村田 朝子	委員	恩賜財団母子愛育会埼玉県支部 支部長

(氏名五十音順 ◎：協議会会長、○協議会副会長)